

資源の動向 「低位・横ばい」

本県のマアナゴ資源の動向を代表すると考えられる、横浜市漁協柴支所のあなご筒漁の漁獲量の変化を見ると、1992年をピークに減少傾向にあるが、ここ数年は20トン前後を横ばいに推移している。

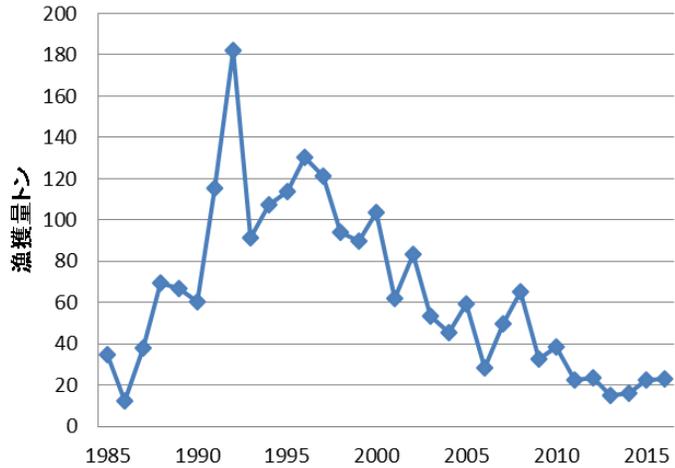


図 横浜市漁協柴支所のあなご筒漁によるマアナゴ漁獲量の年変化

主な対象漁業

おもに東京湾

- あなご筒
- 小型底びき網



生物学的特性

- 分布: 北海道以南の各地
本県では沿岸の砂泥底の浅海
- 移動: 漁獲サイズまでの湾外への移動は少ない
- 成長: 幼生来遊後1年半で漁獲サイズ
- 産卵場: 九州・パラオ海嶺

